

IT導入を検討中の皆様へ

# 経営状況を「見える化」したい 業務を自動化したい 働き方を改革したい

IT導入による業務効率化を後押しします。  
まずはIT導入補助金をチェック✓。

## ✓ IT導入補助金

(サービス等生産性向上IT導入支援事業)

バックオフィス業務の効率化や新たな顧客獲得など  
付加価値向上に繋がるITツールの導入を支援します

※飲食、宿泊、小売・卸、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建築業等も対象。

| 事業類型          | A類型                   | B類型        | 特別枠(C類型)                             |
|---------------|-----------------------|------------|--------------------------------------|
| 補助上限額・<br>下限額 | 30万～150万円未満           | 150万～450万円 | 30万～450万円                            |
| 補助率           | 1/2                   |            | 2/3又は3/4                             |
| 補助対象<br>経費    | ソフトウェア、クラウド利用費、専門家経費等 |            | 左記のものに加えP C・<br>タブレット等のレンタル費<br>用が対象 |

※事業計画期間において、「給与支給総額が年率平均1.5%以上向上」、「事業場内最低賃金が地域別最低賃金+30円以上」を満たすこと等を申請要件（一部事業者は加点要件）とします。

令和元年度補正予算、令和2年度1次補正予算及び令和2年度2次補正予算案で  
中小機構に措置

# IT補助金活用イメージ

## 特別枠

### 新型コロナウイルス感染症対応「特別枠」の創設

- ✓ 補助率を甲の場合は2 / 3、乙または丙の場合は3 / 4に引き上げ
- ✓ ハードウェアレンタル費を補助対象化
- ✓ 補助対象経費の1 / 6以上が以下の甲・乙・丙対応したIT投資をすることが必要

甲 サプライチェーンの毀損への対応  
乙 非対面型ビジネスモデルへの転換  
丙 テレワーク環境の整備

## 成果

採択事業者平均で、  
労働生産性が**24%増加**、売上が**16%増加**、  
勤務時間は**2%減少**



## 成功事例

### 事例①

事務業務担当の変更や後継者問題など、長年の勘から脱却するべく、補助金を活用して販売管理システムを導入。売上の多い得意先の需要予測や仕入れ単価の**見える化**を行い、**売上が増加**した。

### 事例②

補助金を活用し、勤怠管理ツールを導入。タイムカードと給与管理システムを連動させることで、入力・集計作業が毎月10時間ほど短縮。社内規定の見直しなども行い、**更なる社員のモチベーションアップ**につながった。

### <令和元年度補正予算IT導入補助金の今後のスケジュール>

公募開始 : 令和2年5月11日  
応募締切※ : 令和2年5月29日  
                  令和2年6月12日  
                  令和2年6月26日  
                  令和2年7月10日

応募方法等の  
詳細はこちらから  
ご確認ください

一般社団法人  
サービスデザイン推進協議会



※令和2年7月10日の締切後も申請受付を継続し、令和2年度内に、複数回締切りを設け、それまでに申請のあった分を審査し、交付決定を行います。  
(制度内容、予定は変更する場合がございます。)